



引越しやることリスト

STEP1 まず、最初にやること

- 賃貸物件の解約**：賃貸物件にお住まいの場合、まずは物件の解約から。
 - ！解約をいつまでに申し出る必要があるかは、賃貸契約ごとに異なります。
 - ！現在の物件と新居で重複して家賃を払う期間を短くするために、迅速な行動を。
- インターネットプロバイダの手続き**：引越し日と開通希望日を相談をしておきましょう。
 - ！プロバイダによっては、移行に2週間以上かかる場合もあります。
 - ！引越しを機にプロバイダを乗り換えてしまうのも、おすすめです。
- 引越し業者探し**：早い時期に申し込むほど、引越料金の値下げ交渉しやすいのが常識です。
 - ！遅くなれば料金が高くなるだけでなく、希望日に引っ越しできない場合も。
 - ！特に、週末や午前は人気のため競争が必至。先手必勝が安くする秘訣です。

CHECK

下記のリンク先は、CMでおなじみのスーモ（SUUMO）、一番安い引越し業者がわかるサイトです。
電話番号を入力しなければ、営業電話は一切なく、メールだけで見積もりをもらえます。
「引越し業者の料金を、知りたいだけ」という方にもおすすめ！

クリック▶▶

[【無料】引越しを安くするならスーモ（SUUMO）](#)

- 学校の転校手続き**：お子さんのいる場合は、担任の先生に報告し、転校手続きをしましょう。
 - ！転校先が公立か私立かで手続きは異なります。必要書類など、早めの準備が大切です。

STEP2 2～3週間前

- 梱包作業（日頃使わないもの）**：時間のかかる仕事です。できるだけはやく開始しましょう。
 - ！クローゼットや押入れの中など、普段使わないものを中心にまとめていきます。
 - ！引越し業者に申し込むと、ダンボールやガムテープなどの資材をすぐに用意してくれますよ。
- 不要品回収**：引越しは、不要なものを処分するのにもいい機会。
 - ！リサイクルショップに持ち込まなくても、ネットでさまざまなものの買い取り申し込みができます。
 - ！粗大ごみは、居住される地域のルールに従って依頼してください。有料の回収業者だと便利なことも。

STEP3 1～2週間前

- 公共サービスの移転手続き**：電気、ガス、水道、電話の住所変更の手続きを行います。
 - ！他、以下のリストを参考に住所変更手続きを行ってください。
 - ・郵便物の転送届
 - ・固定電話
 - ・携帯電話会社
 - ・TVの有料放送
 - ・生命保険、損害保険等
 - ・新聞
 - など
 - ！多くの場合、ホームページで住所変更の申込みできます。

STEP3 1～2週間前

転出届の申請：引越し14日前から、転出届が可能となります。

！引越し前に役場窓口で申請します。以下の物を持っていきましょう。

- ・本人確認書類
- ・印章
- ・新住所先が分かるもの
- ・国民保険証、乳幼児医療証など（該当者のみ）
- ・印鑑登録証（登録者のみ）
- ・住民基本台帳カード（登録者のみ）
- ・委任状（代理人の場合）
- ・代理人の印章、本人確認書類（代理人の場合） など

！国民健康保険証の返却や印鑑登録の廃止手続きなど、必要に応じて行ってください。

！代理人をたてたり、郵便で申請したりできる場合があります。時間が取れない方は利用しましょう。

！転出届が受理されると「転出証明書」が発行されます。後ほど必要ですので、大切に保管してください。

！同一市区町村への引越しは転出届は不要です。

STEP4 1週間前～当日

梱包作業（日頃使うもの）：詰められるものから残りの荷物を梱包していきます。

！引越し前日には、冷蔵庫や洗濯機の水抜きをしてください。

荷物搬出と部屋の掃除：業者が家具の梱包・搬出を行ってくれるので、指示出しに徹しましょう。

！搬出が完了したら、ゴミの片付けや、部屋の掃除をカンタンに行いましょう。

立ち会い：賃貸物件の場合、部屋の引き渡しで立ち会い確認が必要となる場合があります。

！立ち会いが難しいようであれば、後日も行うことも可能です。

STEP5 引越し後～2週間

転入届の申請：詰められるものから残りの荷物を梱包していきます。

！引越し後は、移転先の役所で転入届を提出します。持ち物は以下を参考にしてください。

- ・転出証明書
- ・本人確認書類
- ・印章
- ・代理人の印章、本人確認書類（代理人の場合）
- ・委任状（代理人の場合）
- ・年金証書、児童手当用の所得証明書 など

！提出が遅くなると、過料対象になることがあるのでご注意ください。

！同一市区町村への引越しでは、転入届ではなく「転居届」の提出が必要です。

！他、以下のリストを参考に住所変更手続きを行いましょう。

- ・国民健康保険
- ・国民年金
- ・転校（公立校の場合）
- ・マイナンバー など

荷物搬出と部屋の掃除：業者が家具の梱包・搬出を行ってくれるので、指示出しに徹しましょう。

！搬出が完了したら、ゴミの片付けや、部屋の掃除をカンタンに行いましょう。

各種サービスの移転手続き：引越し前にできなかった分の住所変更申請をしましょう。

！引越し後は、移転先の役所で転入届を提出します。持ち物は以下を参考にしてください。

- ・金融機関、クレジットカード
- ・運転免許証
- ・パスポート
- ・自動車税、車庫証明書 など

！金融機関、運転免許証の申請手続きは面倒な場合が多いので早めにすませてしまいましょう。

※ 上記の「引越しやることリスト」の内容や日程はあくまで目安です。必ず個別にご確認ください。